

パチンコ風機器で認知機能鍛錬

豊丸産業「東京ケアウィーク」出展

豊丸産業（名古屋市中村区）は、12～14日まで東京都江東区の東京ビッグサイト南棟で開催された「東京ケアウィーク2020（ケアテックス／介護テクノロジー展／長高齢社会のまちづくり展／在宅医療総合展／予防介護総合展／健康施術産業展）」にブースを出展した。

「東京ケアウィーク2020」は、介護・医療・健康の世界から先端技術・まちづくりまで、豊かな『人生100年時代』を支援する6つの専門展から構成される展示会。介護業界最大級となる過去最多の600社が出展し

た。豊丸ブースでは、福祉向けパチンコ「トレパチ！」と、健康増進機能付き大型多機能テーブル「元気はつらつトレパチ！テーブル」を展示。

「トレパチ！」は、パチンコを楽しみながら手指を使い、脳を刺激することで認知機能の維持・鍛錬を図ることができるパチンコ風レクリエーション機器。今回は、新機種「ああ懐かしの玉遊び」（軍艦マーチでチンジャララ〜）が新たに登場。昔懐かしい役物（回転体・シーソー・チューリップ）を搭載し、運

動しながら玉を弾き、飛び込み口から玉が進入すると手元の押しボタンで攻略するという観察力・集中力・判断力の鍛錬を目的としたゲーム構成になっている。

「元気はつらつトレパチ！テーブル」は、食卓として使用しながら認知症予防や機能訓練に活用できる福祉機器で、こちらは新たに、認知症予防・生活リハビリに役立つ4本のアプリを今春リリースする予定だ。

当日は、高齢者福祉施設の関係者をはじめ、多くの来場者から高い関心を集めた。

（ニュース提供・LOGOS×娯楽産業）

遊技産業の視点 Weekly View

濱口 理佳

LOGOS

ワールド・ワイズ・ジャパン代表
LOGOSプロジェクト主幹

4月1日の改正健康増進法の全面施行に向け、パチンコホールではこれに備えてさまざまな対応を進めている。改正健康増進法が全面施行されれば、ホールは屋内原則禁煙（一定の基準を満たした場所では喫煙可）となるからだ。

業界唯一の横断組織である日本遊技関連事業協会では、1月下旬に「改正健康増進法全面施行前確認項目一覧」「事前告知ツール」をホームページに公開。会員以外も閲覧可能で、業界内における幅広い活用を呼びかけている。ホール企業でも最多店舗を展開するダイナムは、昨年7月に「禁煙推進企業コンソーシアム」に遊技業界で初めて加盟したほか、今年1月には4月からの全店舗完全分煙化を発表するなどめざましい動きを見せている。もちろん、他のホール企業も大手を中心に積極的に取り組みを進めるなか、店舗における分煙環境の整備は進み、従業員への配慮を含めて、業

進む「改正健康増進法」